

イケメンラボ

2014年7月
第5号

【発行元】
池田町
商工会青年部

事務局
572-2135

「イケメン出張サービス」始まる。



イケメン出張サービスが開始され、今年度より、町内のサロンに商工会青年部員が訪問し交流する「イケメン出張サービス」が始まりました。

この事業は部員の店を知ってもらうという取り組みの一つで、紙面上ではこのイケメン出張サービスが、多くの方々に顔が見える関係に



なっていたいただき、気軽に利用してもらいたいとの思いから始まりました。
普段はお店で会話はしますが、場所を変えて町民の皆様と話すことはとても新鮮で部員も新たな気づきとなりました。
今後は、現在13名いる部員がイケメン発行に合わせサロンの出張サービスを深めたいと考えています。

皆さんの生活をサポートしていきけるよう努力しながら、地域とのつながりを大事にしていきたいと考えています。
(島中勇志)



紹介部

(有)細川経営ビジネス
代表取締役



超前向きで

ズバズバと

モノ言う男



今回の青年部の部員紹介は、(有)細川経営ビジネスの代表、細川征史さんです。細川さんの日常業務は保険の取次をしています。

細川さんは、青年部員の中でも快活明朗、曖昧な事は大嫌いでハッキリ、ズバズバとモノ言う男です。時にその物言いが誤解を招く事もある様ですが、本人悪気は全くないというくらい明るい性格。悪気のない発言の方が質が悪い気もしますが、とにかくご自身曰く、超前向きだそうです。

確かに細川さんがイジケたり、ふて腐れたり、機嫌が悪くて人やモノに八つ当たりする姿を見た事はありません。

高校を卒業した後「田舎はキラキラ」との理由から埼玉県の大学に

進学しました。その埼玉県の住まいも東京都心まで、電車で2時間もかかる田舎だったそうで、いつも満員電車で揉まれていたうち、日高山脈に沈む夕日の光景を思い出すようになったそうです。
そんな時、北海道Uターンセミナーという就職活動で共成レンタムに就職しました。主に営業職で、飛ぶ鳥を落とす勢いの活躍だったそうです(本人談)。

しかし、その会社も転勤で北海道を離れるかもしれないと悩んで来たのにこれでは本末転倒との想いと、結婚を考えていた時期も重なり、池田町に帰郷してお父さんの保険業務を引き継いだそうです。

当初気楽だと思っていた保険の仕事も、上下関係もなにも無い日々困った事もあったそうですが、そこは持前の明るさと、青年部随一のやり手と目されるだけあって、少しずつ顧客の方達からも信頼を得ていった様です。

「青年部のみんなとは友達とかじゃなくて仲間だと思ってます。

店舗情報

(有)細川経営ビジネス

【住所】利別西町23-26

【電話】57212144

【営業時間】9:00~18:00

【定休日】日曜、祝日



あれから40年

あまり知られていませんが町のシンボル「ワイン城」の落成からもうすぐ40周年を迎えます。あのお城にはさすが丸谷元町長らしいエピソードがたくさん詰まっています事をご存知で



でしょうか。哀悼の意を込め紹介させていただきます。

例えばレストラン前のバルコニーの手すりには物凄い秘密が隠されているのです。当時の建築基準法では保安上手すりの高さは床から1メートル以上が定められていました。しかしそれではレストランの中から十勝平野と日高山脈を眺めることが出来ません。いくら設計会社に眺め優先の要望をしても法の壁には叶わず無理の一点張り。

納得のいかない丸谷さんは奇策を講じ、バルコニーの先端を一段落として前へせり出し窪みを造り、そこで高さ1メートルの手すりにすることでレストランの眺めを確保しました。更にそ



の窪みには人が入れないようにもう一本手すりを設けることで、建物からせり出して人も人は出られないことで構造安全も確保したのでです。

ぜひ実物を見にワイン城へ、そこには不思議な二本の手すりがあり、何よりも丸谷さんがこだわり抜いた眺望が今も変わらず広がっています。(細川征史)

部員紹介 ハンコ、ゴム印作りはオレに任せろ!



ディスカウント鈴木伸幸

ディスカウント
鈴木伸幸の2代目
鈴木伸幸(34)

独身です!

そろそろお嫁さんが欲しい年頃の彼は地元池田高校を卒業後、札幌のデザイン専門学校でデザインのノウハウを

学び苦小牧でハンコ作りの修行をして、ここディスカウント鈴木に戻ってまいりました。このお店では、さまざまな商品の販売や写真の現像など幅広く手掛けています。

その中でも修行を積んできたハンコ、ゴム印作りに関してはオレに任せろ!と豪語するほど力を入れていて、町内でも唯一自社で製造販売されています。なにかハンコのことや気になることがあればこの独身ハンコ職人にお問い合わせください。そして恋人も募集中です!のでこちらのほうもお問い合わせください。

ご存知の方も多いと思いますが、紹介しましたディスカウント鈴木は旭町5丁目の

スーパー緑苑も経営されています。たまにこのハンコ職人、スーパー緑苑にも出没しますので見掛けたら「ハンコ王子」と声を掛けてみてください。今回、独身でハンコ職人の鈴木伸幸をピックアップしましたが、このお店、手掛けていることが多くて紹介しきれません!まだまだ知られていないこと多数!近くにお立ち寄りの際は気軽に店内探索してみてください!でしょうか。なによりレーザーで彫刻する機械があるとか・・・(小松克全)



店舗情報

ディスカウント鈴木

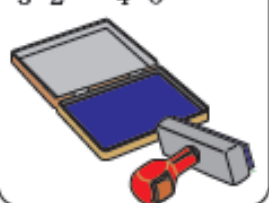
【住所】大通り2丁目16

【電話】57214534

【住所】緑苑

【住所】旭町5丁目612

【電話】57215123



編集後記

商工会青年部フリーペーパー「イケラボ」が2年目突入してしまっていました。

少しずつですが、方向性が決まってきたようなこの頃。これからは隠れた魅力がある池田町の良い所を再発見する研究は続きます!

日々の業務をこなしながら記事を作る商工会青年部に是非エールを。そして「読んだよ!」と声を掛けてあげてください。尻尾振って喜びます。

(佐々木史織)